

科目ナンバー： BC5021

授業コード： 2230500200

講義科目名称： ライフステージと看護

英文科目名称： Nursing for the Life Stages

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1学年	1単位	必修
担当教員			
◎岡村典子、石田和子、高柳智子、大久保明子、原等子、八巻ちひろ			
添付ファイル			

授業種類	【開講】	【授業時間】		
	前期	15時間		
	【担当教員】			
	【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】
	◎岡村 典子	新潟県立看護大学	216	norio@niigata-cn.ac.jp
	石田 和子	新潟県立看護大学	317	kazukoi@niigata-cn.ac.jp
	高柳 智子	新潟県立看護大学	203	takatomo@niigata-cn.ac.jp
	大久保 明子	新潟県立看護大学	207	ohkubo@niigata-cn.ac.jp
	原 等子	新潟県立看護大学	303	naohara@niigata-cn.ac.jp
	八巻 ちひろ	新潟県立看護大学	309	cyamaki@niigata-cn.ac.jp
	実務経験のある教員が担当します。			
	【本学の科目区分】			
	専門科目			
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】			
	看護師課程 保健師課程			
	【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】			
	○	◎		

到達目標	1. 人間のライフステージ、及び発達段階の理論について説明できる。 2. 各ライフステージにおける健康上の課題の特徴を学び、各期における看護の特徴について理解できる。			
授業概要	人間の生涯におけるライフステージについて、各期の基本的な身体的・精神的・社会的特徴を、成長・発達・成熟・加齢による変化の視点から学習する。各期における個人や家族の健康上の課題について学習し、看護の特徴を考える。以上を通して、各専門分野における看護学を学ぶ動機づけとする。			
授業計画	1	授業内容 授業形態：対面 学習課題：ライフステージと発達の理論 学習内容：人間のライフステージ、人間の発達の理論 事前学修：自身あるいは周囲の人を例にして、現在に至るまでの成長・発達のプロセスについて考える 事後学修：人間の発達の理論について復習し、不明な点は調べておく 備考：岡村		
	2	授業内容 授業形態：対面 学習課題：母性看護におけるライフステージの特徴と看護 学習内容：母性の身体的・精神的・社会的特徴と看護 事前学修：女性の各ライフステージ(思春期・成熟期・更年期・老年期)における健康課題を整理する 事後学修：女性の各ライフステージ(思春期・成熟期・更年期・老年期)における健康課題に対し看護職に求められる支援を整理する 備考：八巻		
	3	授業内容 授業形態：対面 学習課題：小児看護におけるライフステージの特徴と看護 学習内容：小児期（乳幼児期・学童期・思春期）におけるからだと心の発達 小児期の健康課題と看護の特徴 事前学修：子どものころに病院受診したことやその時の看護師の対応で印象に残っていることを整理する 事後学修：理想とする小児看護師像について考えを整理する 備考：大久保		
	4	授業内容 授業形態：対面 学習課題：成人看護におけるライフステージの特徴 学習内容：成人期における身体的・精神的・社会的特徴発達課題 事前学修：成人期の発達課題について、調べておく		

	5	事後学修：事前学修の内容と授業内容と照らし合わせ、整理する 備考：石田 授業内容 授業形態：対面 学修課題：成人看護におけるライフステージと看護 学修内容：成人期各期における健康課題と看護 事前学修：第4回の学修内容を復習しておくこと 事後学修：授業時に行う力試しテストの復習を行い、配布資料の保健統計データとともに理解しておく 備考：高柳
	6	授業内容 授業形態：対面（5/22 1限予定） 学習課題：老年看護におけるライフステージの特徴と看護 学習内容：老年期における身体的・精神的・社会的特徴と看護 事前学修：高齢者と学習者自身とのこれまでのかかわりを振り返ってみてください。高齢者は何歳からだと思いますか。学習者にとって、高齢者とはどのような存在ですか。 事後学修：高齢者が生きてきた歴史を学んでいきましょう。高齢者に対する看護の役割について考えてみましょう。 備考：原
	7	授業内容 授業形態：グループワーク 学習課題：ライフステージと看護のまとめ① 学習内容：事例による学習を通してライフステージと看護について総合的に理解する 事前学修：第1回～第6回までの学修内容を復習する 事後学修：第7回にて提示された課題に取り組むとともに、不明な点は調べておく 備考：岡村
	8	授業形態：グループワーク 学習課題：ライフステージと看護のまとめ② 学習内容：事例による学習を通してライフステージと看護について総合的に理解する 事前学修：第1回～第6回までの学修内容を復習し、第7回にて提示された課題に臨む。また、調べても不明な点について第8回の授業にて確認をする 事後学修：第1回～第8回までの学修内容を踏まえ、これからの学修に活用できる資料を作成する 備考：岡村
評価方法、評価基準		到達目標1、2に対し、試験及び課題レポートにて評価する。 ・試験90%：期末試験として、目標達成度を最終的に評価する。 ・課題レポート10%：まとめの際、事例による学習を通して、ライフステージと看護について考察する。
必携図書		ハンドアウト資料を使用する。 課題学習においては自主的に文献探索を行う。
参考図書・資料等		各講義内で提示する。
受講、課題、資料配布等のルール		提出物は、決められた期日までに所定の場所に提出する。 出席日数が規定に満たない学生は試験を受けることはできない。20分以上の遅刻は欠席扱いとする。
教員からのメッセージ		各専門分野における看護学を学ぶ動機づけとなる大切な授業です。しっかりと学んでください。
オフィスアワー		全教員：在室時、対応可能（メール等での事前連絡が望ましい）